

令和6年12月5日

産業建設部文化観光課	
担 当 者	学芸員 有吉美里
電 話 番 号	0869-22-3953（直通）

書道家・大原桂南作品の寄贈者に感謝状を贈ります

平素は、市政推進に格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市では、郷土ゆかりの芸術家の顕彰を行っています。この度、市内出身の有名な書道家である大原桂南氏の作品と資料を大原修氏より寄贈いただいたことに感謝し、下記のとおり、感謝状の贈呈式を行うこととなりましたのでお知らせします。

記

- 1 日 時 令和6年12月13日（金）14時～（30分程度）
- 2 場 所 瀬戸内市役所2階 市長室 （瀬戸内市邑久町尾張300-1）
- 3 参 加 者 瀬戸内市長 武久 顕也
寄贈者 大原 修（大原桂南の孫）
大原 瑞穂（妻）
- 4 内 容 市長から寄贈者に感謝状を贈呈します。
- 5 大原桂南略歴 1880（明治13）年瀬戸内市邑久町下笠加生まれ。1961（昭和36）年81歳で没。1910（明治43）年から岡山師範学校などに勤務し、生涯を書道教育に尽くし門下生は1万人を超える。1922（大正11）年に黄微書道会（後の岡山県書道協会）を創設し、会長となる。1948（昭和23）年には山陽新聞の題字を揮毫。1954（昭和29）年に岡山県文化賞を、1961（昭和36）年に山陽新聞社賞を受賞。
- 6 寄贈内容 大原桂南作の書作品（軸 約40点 / 額 5点）・石碑の下書き・山陽新聞題字の下書き・木盆・虫明焼・落款印14点・日記など計129点
- 7 問い合わせ等 報道機関のご担当者様で、取材をご希望の場合は事前にご連絡ください。